



令和4年度 四国大学 学生支援GP 企画書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 長期 <input type="checkbox"/> 短期	応募内容 ①教育・研究 <input checked="" type="checkbox"/> ②地域貢献 ③吉野川 ④その他
--	--	---

※いずれかを選択してください。長期は年間を通したプロジェクト、短期は10月末までで終わるプロジェクト

プロジェクト名 <small>上段にメインタイトル 下段にサブタイトル (あれば記入)</small>	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)												
プロジェクト 代表者	ふりがな	しこくたろう						学生 番号	○○○○○○○○○○				
	氏名	四国 太郎											
	研究科・学部・短期大 学部	○○学部	学科・課程 ・専攻	○○学科				学年	○				
	電話	(090) 1234 - 1234			メール	sikoku-tarou@sikoku-u.ac.jp							
(プロジェクト概要)													
<p>本プロジェクトは経営情報学部の学生を中心として、ICT利活用スキルを持つ学生を組織し、地域企業と地域産業界の発展のために活動を行うものである。具体的には、企業の広報・販売戦略にインターネットの利活用を必要としているが、それを実施する余裕がない徳島県の中小・零細企業を対象として、ホームページ制作を中心としたICT利活用支援を実施するものである。</p>													
支援教員	ふりがな	よしのがわ さぶろう						内線	9999	学部・ 学科等	経営情報学 部 経営情報学 科		
	氏名	吉野川 三郎											
	電話	(090) 9999- 9999			メール	s-yoshikogawa@keiei.shikoku-u.ac.jp							
プロジェクト組織(プロジェクト代表者など主要メンバー) * その他構成員は別紙に記入すること													
役職	氏名	学生番号						学部・学科	学年				
代表	四国太郎	0	0	2	7	3	1	0	0	1	経営情報学科	3	
副代表	○○ ○○	0	0	2	7	3	7	0	0	6	メディア情報学科	3	
部門チーフ	○○ ○○	0	0	2	7	3	1	0	1	2	経営情報学科	3	
会計	○○ ○○	0	0	2	7	3	7	0	1	3	メディア情報学科	3	
プロジェクト必要経費													
備品	消耗品	旅費			謝金			その他			合計		
50,000	9,000	60,000									119,000		

* プロジェクトの概要は100文字程度の分かりやすい文章で書いてください。

2. プロジェクトの必要経費の内訳

区分	品目	数量	単価	金額	備考
備品	デジカメ	1	50,000	50,000	1
消耗品	A4用紙(500枚入り)	8	500	4,000	2
消耗品	CD(10枚入り)	1	1,000	1,000	3
消耗品	USBメモリ	4	1,000	4,000	4
旅費	2人×3社×5回	30	2,000	60,000	5 JRおよび路線バス
					6
					7
					8
					9
					10
					11
					12
					13
					14
					15
					16
					17
					18
					19
					20
					21
					22
					23
					24
					25
プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)				

区分は、備品(単体で5万円以上)・用品(単体で1万円以上)・消耗品・旅費・その他で記入してください。

3. 応募の動機

本欄には、次の点について焦点を絞り、具体的かつ明瞭に記述してください。

- ① 背景(本プロジェクトに関連する国内外の動向及び位置づけ、着想に至った経緯、これまでの成果を発展させる場合にはその内容など)・・・キーワードや重要箇所を下線
- ② 目的(何をどこまで形にしようとするのか)・・・端的な文章でわかりやすく
- ③ 特色と予想される結果(プロジェクトの特色と結果(効果、意義))・・・わかりやすい項目名をゴシック体で

①背景

日本経済は、デフレ、円高、東北大震災、原子力事故で戦後最悪の危機的な状況である。その中でも地方の中小・零細企業の経営状況は厳しく、徳島県では80パーセント以上の企業が赤字であると新聞紙上で報道されている。また、中小・零細企業においても、最近ではインターネットを使った企業と商品のPRおよび販売促進なしでは、厳しい競争に生き残っていけない状況となっている。

②目的

大学で修得したICT利活用技術を駆使して、県内中小・零細企業のホームページ制作を中心としたICT利活用支援を実施することにより、地域企業及び地域産業界の発展に貢献することを目的とする。

③特色と効果

本プロジェクトの特徴は次の通りである。

①学生による地域企業発展のための支援活動

学生が大学で学んだICT利活用技術及び経営関連知識を使って、苦境に立たされている地域の中小・零細企業の発展のためにICT利活用支援活動を行うこと。

②人間成長の機会

プロジェクトのメンバーが企業を訪問し、ホームページ作成のための打ち合わせを綿密に実施(1企業6回程度)することにより、ビジネスの現場で現実の課題に取り組むことができるので、従来のインターンシップよりもはるかに効果的な職業体験の場となるであろう。

予想される結果は次の通りである。

①支援対象企業の発展

支援対象企業の経営上の大きなマイナス要因であったICT利活用が推進され、企業イメージと売上が向上することで、本プロジェクトの目標である地域貢献が達成できるであろう。

②プロジェクトメンバーの人間成長と就職力の向上

プロジェクトメンバーの人間力と就職力が飛躍的に高まり、それぞれが希望する企業に就職できる期待がある。以上、地域の発展のためにも、自分たちの人間成長のためにも、本プロジェクトの採択を切望するものである。

プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)
---------	---------------------------------

4. プロジェクトの計画・方法等

本欄には、次の点について図表を用いるなど、具体的かつ明瞭に記述してください。

計画・方法(プロジェクトを達成するための具体的な計画・方法、プロジェクト遂行に関する構成員・協力者の役割分担、必要経費との関連など)

計画・方法

① 本プロジェクトの広報と募集

(実施時期:11月 担当:四国)

本プロジェクトを地域の方々に広く知っていただくために、大学のホームページに掲載していただく。また、本プロジェクトの利用企業の募集を行うために、徳島新聞に記事掲載の依頼を行う。

② ICT利活用支援対象企業の選定

(実施時期:12月 担当:全員)

応募企業の中から3社を選定する。ホームページの制作チームは3チームとし、1チーム2名体制で取り組む。

③ 企業との打ち合わせ

(実施時期:12月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇 必要経費:5(交通費)、1(備品))

チーム毎に企業を訪問し、現状調査、聞き取り調査及びホームページコンテンツの打ち合わせを行う。

④ 制作

(実施時期:12月～2月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇 必要経費:2,3,4(消耗品))

制作チーム毎に担当企業のホームページを制作する。制作のためのコンピュータと制作用ソフトウェアは経営情報学部のものを使わせていただく。(学部の了解をいただいている)

⑤ ホームページの試験運用

(実施時期:2月 担当:〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇)

インターネット上に制作したホームページをアップし、最終テストを実施する。

⑥ ホームページの本格運用

(プロジェクトの終了)

企業に用意していただいたレンタルサーバに我々が制作したホームページデータをアップし、ホームページを本格運用する。

プロジェクト名	四国大学ホームページお助け隊(ホームページ制作支援で地域貢献)
---------	---------------------------------